

東北大金研

スパコン情報網完成

あす
始動 居ながらに高速処理

東北大金属材料研究所
(鈴木謙爾所長)は、このほ
ど完成したスーパーコンピ
ューターを設置した八階建
ての研究棟に、情報を超高

速で処理できるインテリジ
ェント・ネットワークシス
テムを導入。二十七日披露
式を行い、本格始動させる。
新しいコンピュータネ

ットワークは、同研究所材
料科学情報室(川添良幸室
長)が民間企業と共同で開
発。超高速処理系と多機能
対応系に分けて再編した。

超高速処理系は、スーパ
ーコンピュータに直接ま
たはホストコンピュータ
を介してつなぎ、通常のデ
ータ転送速度の十倍から百
倍の速度で処理できる。最
大で一秒間に十億ビットの
データを転送でき、膨大な
演算処理やきめ細かな画像
処理を必要とする分子、原

子レベルの材料設計などの
研究で威力を発揮する。
多機能系では、従来のコ
ンピューター回線に電話、
ファクスなどの情報通信回
線も統合し共同回線化を図
った。各研究室には、この
回線が八本つなげるパネル
が二ないし二個設置され、
ここに使いたい機器を接続

するだけでその装置の使用
が可能になる仕組み。各階
ごとに中継装置を設置して
集中管理している。

同研究所は三月に、一秒
間に二百四十億回の演算処
理能力を持つ世界最高性能
のスーパーコンピュータ
を導入した。総事業費は約
四十億円。